

数千年の時を超え…

“古代遺跡”に起こる神秘的な現象が、今よみがえる…！

一般向けプラネタリウム番組

古代遺跡ミステリー

地上に刻まれた宇宙をさがせ!

古代の人々も、
現代の私たちと同じように、宇宙を見つめていた…。
そして、その一部を遺跡に刻んでいた。

巨石の配置が起こす年に1度の特別な現象、
ピラミッドの通気口が指し示す星、
神が降臨する奇跡の遺跡…。

さあ、キーワードを頼りに、
“宇宙にまつわる古代遺跡”を巡る
冒険の旅へでかけましょう！
全天スクリーンに広がる大迫力の世界旅行と
遺跡の再現をお楽しみください。

声の出演：北川 翔紀、中上 育実

© 藤沢市湘南台文化センターこども館 / ライトブレイン合同会社

2026年3月8日(日)まで投影延長

土曜・日曜・祝日(12/20、12/21、1/17、2/23を除く※) 15:30
冬休み期間の火～金曜日(12/25、12/26、1/6、1/7) 15:30

2025年12月29日～2026年1月3日は年末年始休館日

※ 12/20、12/21は特別投影「クリスマス」のため、本番組の投影はありません。1/17は「おもいやりプラネタリウム(古代遺跡ミステリー)」を開催します。
2/23は天文講演会のため、本番組の投影はありません。

■ 投影時間 約50分(星空の生解説約25分と番組「古代遺跡ミステリー」25分) ■ 料金 プラネタリウム観覧料 一般410円 中学生以下210円
■ 所在地 川口市上青木3-12-18 SKIPシティ内 ■ TEL 048(262)8431 ■ ホームページ <http://www.kawaguchi.science.museum/>

投影スケジュール等は変更になる場合があります。
最新の情報をホームページからご確認ください。



川口市立科学館
Kawaguchi Science Museum

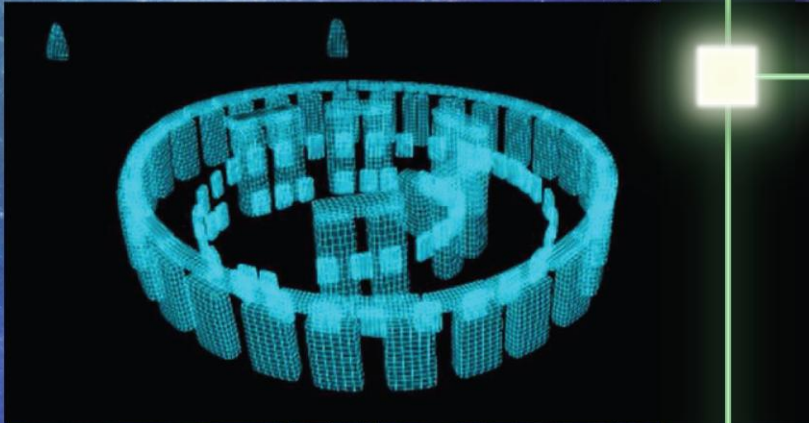


古代の人々は、宇宙への想いを建造物に刻んだ…。

数百年、数千年も前に確立された、高度な天体観測技術と驚異の建築技術。

高校生の“リヒト”とヘビの姿をした“ククル”と共に、大迫力の世界旅行へ出かけましょう！

さぁ、遺跡探しの冒険ファンタジーがはじまります！



ストーンヘンジ

STONE HENGE

「一年でたった一日。不思議なことが起こるの…」
「シミュレーションモード。復元、ストーンヘンジ」

巨大な石が同心円状に配置された遺跡。高さ約7メートル。巨大な石がどのように運ばれたかは、未だ謎に包まれている…。紀元前2800年頃に建てられたと推定されている。

マチュピチュ

MACHU PICCHU

「こ、こんな山頂に…本当にあったんだ…！」
「エク、古代の星空をシミュレーションして」

標高2500メートル、アンデス山脈の険しい山頂に築かれた古代インカ帝国・幻の天空都市。なぜそのように高い所に造られたのか、遺跡を見ていくとその謎が解けるかもしれない。



ピラミッド

PYRAMID

「リヒト！見て！オリオン座…！」
「王が“あの星”を見上げる設計になっている…」

およそ4000年前に作られたと考えられるギザの三大ピラミッド。クフ王のピラミッドの“王の間”には、通気口が2つ。換気の必要がない部屋にある理由は、それは何を指しているのか…。



チチェン・イツァ

CHICHEN ITZA

「一年に2回、神が降臨する奇跡の遺跡なの」
「ククル…？…君は…もしかして…」

7世紀から10世紀繁栄した、古代マヤ文明の都。
“暦のピラミッド”の階段には、1年を表す秘密がかくされている。そして春分の日と秋分の日には、“ある現象”が遺跡に起こるよう設計されており、高度な天文知識を持っていたことがわかる。

